

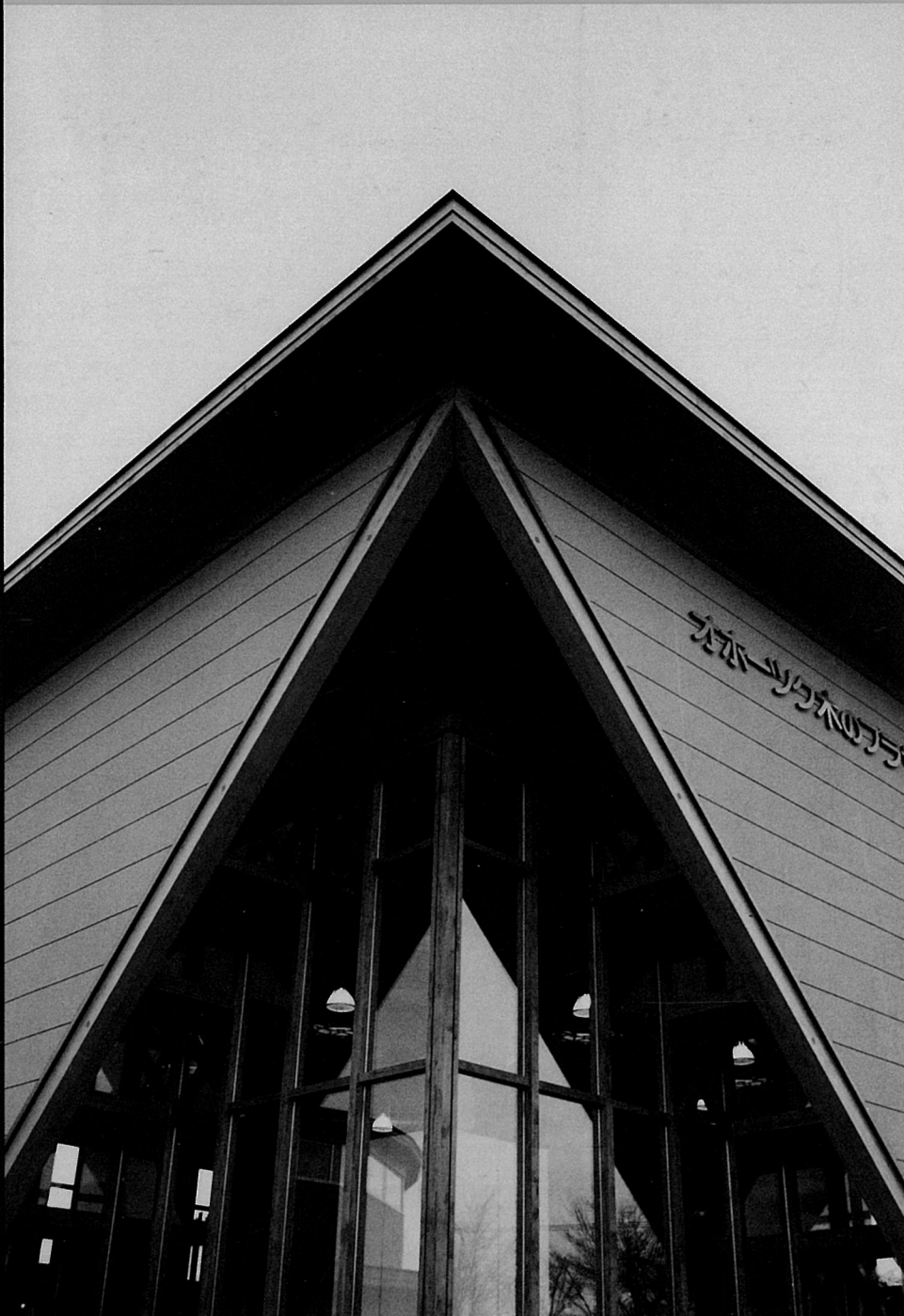


WA Woody age

木材の研究と普及

監修 北海道立林産試験場

ウ ミ イ ト イ ジ ン



オホーツク『木』のプラザ “オホーツク, 森あり夢あり未来あり”
樹木抽出成分(1) —古くて新しい天然資源—

1996

JUN

6

NO.45

514

木材の研究と普及
第45巻・通巻 514号

目 次

オホーツク「木」のプラザ…………… 1 A
“オホーツク、森あり夢あり未来あり”

樹木抽出成分(1)…………… 3 A
—古くて新しい天然資源—

側溝用およびマンホール用木製ふたの製品開発…………… 1

コーンコブミール培地でのマイタケの菌糸成長…………… 7

平成8年度 林産試験場の試験研究のあらまし…………… 9

木材利用技術入門(16)…………… 14
—木材の化学処理(その3)—

行政の窓
〔最近の木材・木製品輸入の動向について〕…………… 16

林産試ニュース…………… 17



オホーツク「木」のプラザ

今年、5月25日にオープンしたばかりのオホーツク「木」のプラザは、250㎡の道産カラマツ材大断面集成材を使用した大規模木造建築物です。

内部には事務室や会議室、研修施設の他に常設展示場が設けられ、“木のある暮らし”をテーマにした様々な木製品が展示されています。今後、臨森林型産業都市構想の中核施設として大いに利用されることが期待されています。